

2018年7月6日

米国におけるオピオイド誘発性便秘症治療薬 Symproic®に関する 全権利の再取得について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、当社が創製したオピオイド誘発性便秘症治療薬 Symproic®（一般名：ナルデメジン錠、0.2 mg）について、米国における戦略的提携先の Purdue Pharma 社（以下、Purdue 社）から全ての権利を再取得したことを、お知らせいたします。

本件は、Purdue 社が事業環境変化に対応するために米国内のビジネスモデルを変革し多様化させることを受けたものであり、塩野義製薬と Purdue 社は Symproic®の米国における共同販売活動に関するアライアンス活動を終了することで合意しております。この件に関し、塩野義製薬には、Purdue 社に対するいかなる金銭的およびその他の義務も発生いたしません。

塩野義製薬は、Symproic®の自社販売と流通を既に開始し、販売促進のための新たなパートナー企業を選定中です。米国におけるオピオイド誘発性便秘症（OIC）患者数は数百万人にも上ることから、Symproic®は OIC でお困りの患者さまに対する重要な治療選択肢の一つであると確信しております。

塩野義製薬は、中期経営計画『SGS2020』で経営資源を集中するコア疾患領域のひとつに疼痛領域を選択し、疼痛治療に関する諸課題を解決する革新的新薬の創製に注力しております。引き続き疼痛領域に対する取り組みを強化し、さまざまな痛みや疼痛治療薬による副作用でお困りの患者さまの QOL（quality of life）向上に貢献してまいります。

以 上

【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL：06-6209-7885